

5年
社会

[あたたかい土地のくらし沖縄]

江戸川区立北小岩小学校

●単元の目標

沖縄の風土について、あたたかい土地の自然の人々の生活を捉え、気候の概要や、人々が自然環境に適応して生活していることを主体的に学び理解する。

●本時のめあて

沖縄ではあたたかい気候をどのように活かし、生活しているのか考える。

●ICT活用のポイント

- ・前時の成果物を簡単に共有できる。
- ・ワークシートの背景色を変更させることで意見の可視化が可能になり、全体を俯瞰できる。

●スマイルネクストの活用機能

- ・スマイルノート（協働編集）
- ・課題管理

学習活動

ICT活用

一斉

導入

1. 前時の学習を振り返る。
・沖縄の農業について、サトウキビの特徴をまとめた各自のノートを確認する。
2. 本日のめあてを確認する。
「沖縄の観光が人気の秘密」

沖縄ではあたたかい気候をどのように活かしているのか考える



前時に書き込んだ「沖縄の農業」に関するスマイルノートを参照させる

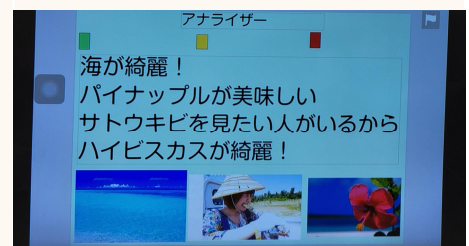
個別

協働

展開

3. 沖縄の観光が人気の理由について意見を考える。
・まずは考えられる理由を箇条書きでノートに記す。
4. 思いついた理由の数に応じて、他の児童と話し合いをする。
・2個以上理由を思いついた児童、1個理由を思いついた児童、1個も理由を思いつかなかった児童に分ける。

2個以上思いついた人に意見を聞きに行く。
・スマイルノートの背景色を変更することで一人一人の理由の数を可視化する。(スマイルノート)



■背景ツールを使うことで色分けがしやすい。

■児童の記入状況をリアルタイムで把握できる

■個別学習モードから協働編集モードへの移行が容易に行える。

一斉

まとめ

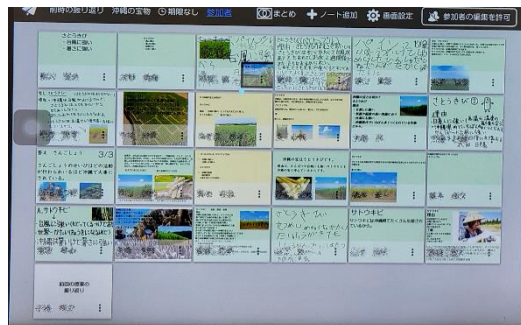
5. 本時の学習を振り返る。
・クラスメイトと話し合ったことで意見がどう変わったかを確認する。
・沖縄の海がきれいな理由を考える。(宿題のテーマ)





ポイント① 授業導入時に前時の取り組みを振り返りやすい

前回授業でのクラス全員の考えを一覧で把握できるため復習がすぐ行える。
 前時の成果物がすぐに取り出せて、振り返りの教材としてそのまま使える。
 付箋による成果物への評価や意見の書き込みから、前時での意見交換の経緯や取り組みの内容まで確認できる。



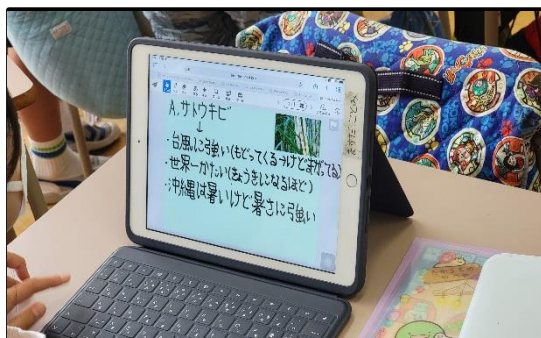
ポイント② 児童同士の自由な意見交換を活発にする

背景機能を利用することで、クラス全員の傾向が俯瞰で把握できるようになるため、クラスの中でより多くのアイデアをもつ児童とアイデアを求めている児童を可視化して、自由バスセッションの意見交換をより加速することができる。



ポイント③ 授業と家庭で学びを止めない

授業終盤に「海の色がきれいなのはなぜか考えよう」という課題を先生が提示。
 本時の取り組みを持ち帰り学習の課題として継続して取り組ませることで、社会科のテーマに対してより深い習熟を生ませる。
 イラストが入っているだけではなく、直感的な操作が可能のため児童の自由な発想を後押しできる。



●ICT操作が授業の邪魔をしない

振り返りとして前時の取り組みが簡単に取り出せる。
 「個別学習」から「協働学習」への切り替えがワンクリックで行え、授業の進行を妨げずICT活用を促進させる。

●先生の働き方改革にも貢献

前回の振り返りためのプリントや教材をあらためて準備する必要が無く、先生の負担軽減に繋がる。児童とふれあう時間を確保することにもつながった。